

 シリーズ「きょうだいの思い出」 32

## 『もう一人の親友』

私には小学6年生の時に会った親友とは別に、もう一人の親友がいる。

彼女とは、高校時代に共に歩む会で知り合った。出身中学も高校も別で、共に歩む会の場所がなかったら出逢うことはなかったと思う。出逢った当初はそんなに親しくなかったが、年齢を重ねるごとに確実に“揺るぎない存在”になっている。

彼女は「私が通っていた中学に、障害を持つ先輩や同級生がいなければ、卒業後にサークル活動することはなかった。あなたも弟がいなかったら、もしかしたら私と同じかも知れんね。そう考えると、私とあなたを出逢わせてくれた、周りの障害を持つ人や弟に感謝やわ」と、よく話す。

小学時代の親友と同じように、彼女は彼女の目線で、“こちらの世界”を見つめている。

無理な背伸びはしないし、わかったフリもせず、でも心を寄せてくれるのが私には心地いい。

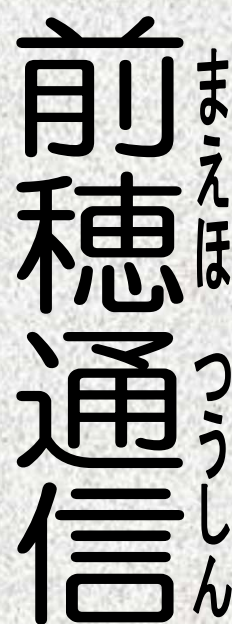
明るく、どんな困難をも要領を得て解決していくようなシッカリ者の彼女は、2人の弟を持つ長女肌で弱音を吐かないタイプだが、もう10年以上も前に彼女がサラッと話したことが、ずっと私の記憶に残っている。

「子どもの頃から、おばあちゃんからはお母さんの悪口を聞かされて、お母さんからはおばあちゃんの悪口を聞かされて、めっちゃ嫌やってん」彼女の家庭は、祖父母と同居

この話を聞いて、彼女の心の奥底を少し覗いたような気がして、彼女自身も、表に出せない感情を抑えて生きてきたのだろうと感じた。そして、彼女と私の親交が続く理由がわかった気がした。

私は、どんな形であれ辛かったり苦しい経験をして、その経験を多くの愚痴で終わらせず、無駄にしない人が好きだ。

そんな人の人間性は、本物で厚みがあると確信している。



発行日

2014年12月1日

発行元

 自立センター前穂  
 〒569-1022  
 高槻市日吉台  
 1番町21-18  
 072-689-8600


 merry  
 Christmas!

 健康維持のお願い

風邪やウイルス性感染症が流行っております。

前穂では、手洗いやアルコール消毒など感染予防に大変な努力を払っております。これからもますます寒さが厳しくなります。ご家庭でもご苦労されていることは存じますが、ご利用前には今ひとたび、ご本人の体調管理にご留意頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。



## AED・ドライブレコーダー設置

## ■AED

ご利用時の緊急対応設備として、AED(自動体外式除細動器)を設置致しました。使用することは望まない物ですが、ゲストの皆様にもしもの時に対応でき、また前穂を安心してご利用頂くため設置致しました。

## ■ドライブレコーダー(※車載カメラ。衝撃などを感知し、自動的に録画される装置)

送迎業務の事故等のアクシデントを記録できるよう各車両にドライブレコーダーを設置致しました。ゲスト皆様の命をお預かりしている運転業務、スタッフ一同これからも安全運転を心がけて参ります。